

〔様式1〕

異 動 願（ 届 ）

全採用年度共通

独立行政法人

日本学生支援機構理事長 殿

下記のとおり願出（届出）いたします。

奨学生記入欄

* 西暦で記入すること

学 校 名											届 出 年 月 日	年	月	日
学 部 ・ 学 科 (課程・研究科)											生 年 月 日	年	月	日
奨学生番号 ※											学 籍 番 号			
①											②			
※併用貸与の者はそれぞれの奨学生番号を記入する。 ※辞退の場合は該当の奨学生番号のみを記入すること。											フ リ ガ ナ			
											氏 名	印		

奨学生記入欄（該当する種別・事由を○で囲み必要事項を記入）

学校記入欄（奨学生が選択した種別・事由について記入）

種別	事由	必要事項
退学	病気・経済事情 一身上・その他	
辞退	病気・経済事情・一身上 他奨学生採用・その他	最終受領希望月 20 年 月 分迄
	短縮卒業(修了)	
休止	病気・経済事情 一身上・その他	
	留学	
	長期欠席	
	貸与先送り(※)	中断希望月 20 年 月 分から
死亡		
復活	病気・経済事情 一身上・その他	復活の開始 いずれかを○で選択 □学籍上の日付 □卒業に合わせる (未選択の場合卒業に合わせる)
	留学	
	長期欠席	
	貸与先送り(※)	復活希望月 20 年 月 分から

* 学費未納による退学・除籍の場合のみ記入		
退学日・除籍日 20 年 月 日	処分決定日 * 20 年 月 日	
卒業期 20 年 月 (見込)	* 全種別共通 該当を○で選択	
卒業・修了日 20 年 月 日	振込超過 □有 (年 月 ~ 年 月) □無	
休学日 20 年 月 日	* 退学・辞退・休止・死亡	
下記【留学情報】を記入	スカラAC「振込保留」処理 入力日 20 年 月 日	
休止開始年月 20 年 月	* 退学・辞退・休止・死亡	
卒業期 20 年 月 (見込)	スカラAC「異動」処理 入力日 20 年 月 日	
死亡日 20 年 月 日	2010(平成22)年度以降採用者 返還誓約書機構提出 □済	
休学日 20 年 月 日	復学日 20 年 月 日	卒業期 20 年 月 (見込)
下記【留学情報】を記入	卒業期 20 年 月 (見込)	
復活年月 20 年 月	卒業期 20 年 月 (見込)	
卒業期 20 年 月 (見込)		

※対象は、長期履修学生のうち第一種奨学金 及び 貸与期間が通常の課程の修業年限の第二種奨学金です。

(機構使用欄)

最終振込月 年 月	振込超過 (有・無) ヶ 月	要返戻金額 円
異動始期 年 月	従前の貸与終期 年 月	新貸与終期 年 月
採用区分 □緊急 □その他	期間延長 □可 □不可	

【留学情報】

国名			
学籍	□休学 20 年 月 日 ~ 20 年 月 日 □留学 留学期間 20 年 月 日 ~ 20 年 月 日		
該当を ○で選択	□その他(学籍異動のない在籍中を含む) 留学期間 20 年 月 日 ~ 20 年 月 日		
経費	1. □(準)国費 正式名称 支給期間: 20 年 月 ~ 20 年 月 復活希望月: 20 年 月 2. 第二種(短期留学)奨学金申請: □有 □無 3. 留学奨学金継続願提出: □有 □無		

上記記載のとおり相違ないことを証明します。

(学校の証明) 年 月 日

学 校 名

学 校 長

(関係部課長)

職印

電話番号 (担当者名)

()

学 校 番 号

区 分

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、奨学金貸与業務(返還業務を含む)のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

(14.4)

提出先 異動・補導係	郵送の要・不要 異動種別による(※)	スカラAC入力 異動種別による(※)
---------------	-----------------------	-----------------------

異動願（届）の記入上の注意

- 奨学生本人から異動願（届）を提出させてください。ただし、退学・休止（休学・長期欠席）・死亡については学校による代筆も認めます。なお、辞退・復活・休止（貸与先送り）については奨学生本人の自署・押印が必要です。
- 証明年月日・学校名・学校長名（関係部課長名）を記入し、職印を押印してください。
- 電話番号・担当者名・学校番号を記入してください。
- 振込超過の有無を記入してください。
- 復活以外の異動願（届）処理前には、スカラACにより「振込保留」の処理をして、その入力日を該当欄に記入してください。
- スカラACにより入力が必要な異動願（届）、本機構へ送付が必要な異動願（届）

異動種別	スカラACによる入力	機構へ送付
退学	入力	送付（学校コピー保管）
辞退	入力	不要（学校保管）
休止	入力	不要（学校保管）
死亡	入力	送付（学校コピー保管）
復活	不可	送付（学校コピー保管）

- スカラACによる異動願（届）処理の注意点
 - ・異動願（届）の内容を確認し、学校記入欄（スカラAC「異動」処理欄以外）を記入をした後、スカラACにより入力してください。
 - ・スカラACにより入力後、スカラAC「異動」処理欄に入力年月日を記入してください。
 - ・スカラACにより入力後には必ず処理結果を確認してください。
 - ・スカラACによる入力可能日については、奨学金事務担当者用ホームページの「データ処理日程表」を確認してください。
 - ・異動始期とは、異動の状態が始まる年月のことです。
例）退学の異動始期2014年7月とは、「2014年7月から奨学金の交付をとりやめる」という意味です。
 - ・振込超過等のためスカラACによる入力ができない異動願（届）は機構に送付してください。
 - ・異動願（届）以外でスカラACによる入力可能な処理
振込保留・振込保留解除・改氏名（改名除く。）・学籍番号訂正・振込口座変更
廃止（適格認定）・停止（適格認定）

●退学の注意点

- ・退学日等と異動始期に注意してください。
- ・退学の異動始期より前に貸与を終了する場合は、奨学生本人から「辞退」の異動願（届）の提出が必要です。（例1参照）
- ・学費未納による遡及退学・除籍の場合は、処分決定日と、学籍上の退学（除籍）日を記入してください。

（例1）退学日は2014年3月31日だが、2014年1月分より振込保留中
⇒○異動種別：辞退 異動始期：2014年1月
⇒×異動種別：退学 異動始期：2014年4月（2・3月分が未振込のため、貸与終了処理不可。）

●辞退の注意点

- ・奨学生本人の自署・押印が必要です。
- ・最終受領希望月を必ず記入させてください。

●休止の注意点

- ・併用貸与者は、両方の奨学生番号を記入させてください。
- ・留学情報はもれなく記入させてください。
- ・留学の経費が（準）国費か私費か確認してください。
平成26年3月以前に開始した（準）国費による留学の休止期間は、奨学金を貸与した期間に通算されます。
- ・休止から2年以内（大学院で留学を事由とする休止の場合は3年以内）に復活の見込みのない場合は「辞退」となります。
- ・3ヶ月未満の留学の場合、海外留学支援制度（長期派遣）（短期派遣）による派遣留学の場合及び官民協働海外留学支援制度による派遣留学（3ヶ月以上の派遣留学においては、第一種奨学金は除く）の場合は貸与を継続できるため、休止の手続きは不要です。

●復活の注意点

- ・奨学生本人の自署・押印が必要です。
- ・復活できる時期から3ヶ月以上経過して願出があった場合は、学校に提出があった月から復活します。
- ・復活の開始時期の詳細については「奨学事務の手引」を参照してください。
- ・卒業期は最短修業年限で記載してください。
- ・卒業にあわせる、を選択した場合は、振込みの再開が学籍上の復学日より遅れる場合があります。（例2参照）

（例2）2013年10月1日から2014年3月末まで休学し、2014年4月1日に復学した。この休学により、
2016年3月末の卒業予定期が、2017年3月末となった。「卒業期にあわせて」復活を希望する。
○振込再開 2014年10月 貸与終期 2017年3月
×振込再開 2014年 4月 貸与終期 2017年3月

異動願(届)の記入例

[様式1]

異 動 願 (届)

全採用年度共通

独立行政法人

日本学生支援機構理事長 殿

下記のとおり願出(届出)いたします。

奨学生記入欄

*西暦で記入すること

学 校 名	機構大学	届 出 年 月 日	2014 年 9 月 21 日
学 部 ・ 学 科 (課程・研究科)	工学部 工学科	生 年 月 日	1995 年 4 月 2 日
奨学生番号 ※	① 8 1 4 0 4 9 9 9 9 9 ② 0	学 籍 番 号	E-999999
フリガナ		イクエイ イチロウ	
氏 名		育英 一郎	

※併用貸与の者はそれぞれの奨学生番号を記入する。
※辞退の場合は該当の奨学生番号のみを記入すること。

奨学生記入欄 (該当する種別・事由を○で囲み必要事項を記入)

学校記入欄 (奨学生が選択した種別・事由について記入)

退学の場合

種別	事由	必要事項
退学	病気・経済事情 一身上・その他	最終受領希望月 20 年 月 分迄
辞退	病気・経済事情・一身上 他奨学生採用・その他	短縮卒業(修了)
休止	病気・経済事情 一身上・その他	留學
	長期欠席	貸与先送り(長期履修学 生のみ・大学院二種を除く)
死亡		

退学日・除籍日	2014 年 9 月 21 日	処分決定日*	20 年 月 日
卒業期	20 年 月 (見込)	*全種別共通 該当を☑で選択	
卒業・修了日	20 年 月 日	振込超過 □有 (年 月 ~ 年 月) ☑無	
休学日	20 年 月 日	*退学・辞退・休止・死亡 スカラAC「振込保留」処理 入力日 2014 年 9 月 19 日	
下記【留学情報】を記入		*退学・辞退・休止・死亡 スカラAC「異動」処理 入力日 2014 年 9 月 20 日	
休止開始年月	20 年 月	2010(平成22)年度以降採用者 返還誓約書機構提出 ☑ 済	
卒業期	20 年 月 (見込)		
死亡日	20 年 月 日		

*学費未納による遡及退学・除籍の場合のみ記入

●退学の注意点は、奨学金貸与業務(返還業務を含む)のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、あなたの情報(「延滞情報」(延滞額・延滞開始年・

- ・退学の異動始期前に、貸与終了したい場合は奨学生本人から「辞退」異動願(届)が必要です。
- ・異動始期は、学籍上の日付の翌月(月の初日はその月)

例) 退学日 2014年9月1日 ⇒ 異動始期 2014年9月

退学日 2014年9月21日 ⇒ 異動始期 2014年10月

- ・除籍(退学)日が処分決定日より遡及する場合の取扱いについては、「奨学事務の手引」を確認してください。

辞退の場合

種別	事由	必要事項
退学	病気・経済事情 一身上・その他	最終受領希望月 2014 年 9 月 分迄
辞退	病気・経済事情・一身上 他奨学生採用・その他	短縮卒業(修了)
休止	病気・経済事情 一身上・その他	留學
	長期欠席	貸与先送り(長期履修学 生のみ・大学院二種を除く)
死亡		

退学日・除籍日	20 年 月 日	処分決定日*	20 年 月 日
卒業期	2018 年 3 月 (見込)	*全種別共通 該当を☑で選択	
卒業・修了日	20 年 月 日	振込超過 □有 (年 月 ~ 年 月) ☑無	
休学日	20 年 月 日	*退学・辞退・休止・死亡 スカラAC「振込保留」処理 入力日 2014 年 9 月 19 日	
下記【留学情報】を記入		*退学・辞退・休止・死亡 スカラAC「異動」処理 入力日 2014 年 9 月 20 日	
休止開始年月	20 年 月	2010(平成22)年度以降採用者 返還誓約書機構提出 ☑ 済	
卒業期	20 年 月 (見込)		
死亡日	20 年 月 日		

*学費未納による遡及退学・除籍の場合のみ記入

●辞退の注意点

- ・奨学生本人の自署・押印が必要です。
- ・最終受領希望月を必ず記入させてください。
- ・異動始期は、最終受領希望月の翌月です。

例) 最終受領希望月 2014年9月 ⇒ 異動始期 2014年10月

- ・短縮卒業(修了)の場合、異動始期は、学籍上の日付の翌月(月の初日はその月)です。
- ・休止及び停止から2年以内(大学院生の留学による場合は3年以内)に辞退する場合、異動始期は、学校に辞退の異動届が提出された月の翌月です。

例) 2012年10月から休止中、2014年5月に辞退の異動届を提出 ⇒ 異動始期 2014年6月

奨学生記入欄（該当する種別・事由を○で囲み必要事項を記入）

学校記入欄（奨学生が選択した種別・事由について記入）

休止
(留学)
の場合

種別	事由	必要事項
退学	病気・経済事情 一身上・その他	
辞退	病気・経済事情・一身上 他奨学生採用・その他	最終受領希望月 20 年 月 分迄
	短縮卒業(修了)	
休止	病気・経済事情 一身上・その他	
	留学	
	長期欠席	
	貸与先送り(長期履修学 生のみ・大学院二種を除く)	中断希望月 20 年 月 分から
死亡		
復活	病気・経済事情 一身上・その他	復活の開始 いずれかを○で選択 ☐ 学籍上の日付 ☐ 卒業に合わせる (未選択の場合卒業に合わせる)
	留学	
	長期欠席	
	貸与先送り(長期履修学 生のみ・大学院二種を除く)	復活希望月 20 年 月 分から

学校記入欄		
退学日・除籍日 20 年 月 日	*学費未納による退学・除籍の場合のみ記入 処分決定日* 20 年 月 日	
卒業期 20 年 月 (見込)	*全種別共通 該当を○で選択 振込超過 ☐ 有 (年 月 ~ 年 月) ☒ 無	
卒業・修了日 20 年 月 日	*退学・辞退・休止・死亡 スカラーAC「振込保留」処理 入力日 2014 年 9 月 19日	
休学日 20 年 月 日	*退学・辞退・休止・死亡 スカラーAC「異動」処理 入力日 2014 年 9 月 20日	
下記【留学情報】を記入		
休止開始年月 20 年 月		
卒業期 20 年 月 (見込)	2010(平成22)年度以降採用者 返還誓約書機構提出 ☒ 済	
死亡日 20 年 月 日		
休学日 20 年 月 日	復学日 20 年 月 日	卒業期 20 年 月 (見込)
下記【留学情報】を記入	卒業期 20 年 月 (見込)	
復活年月 20 年 月	卒業期 20 年 月 (見込)	
卒業期 20 年 月 (見込)		

【留学情報】

国名		
学籍	☐ 休学 20 年 月 日 ~ 20 年 月 日	
	☐ 留学	
該当を ○で選択	留学期間 20 年 月 日 ~ 20 年 月 日	
	☒ その他(学籍異動のない在籍中を含む) 留学期間 20 14年 10月 1日 ~ 20 15年 9月 30日	
経費	1. ☒ (準)国費 正式名称 ○○奨学金 支給期間: 2014年 10月 ~ 2015年 9月 復活希望月: 20 15年 10月	
	2. 第二種(短期留学)奨学金申請: ☐ 有 ☒ 無	
	3. 留学奨学金継続願提出: ☐ 有 ☒ 無	

●休止の注意点

- ・留学情報はもれなく記入してください。
- ・留学の経費が(準)国費か私費か確認してください。
平成26年3月以前に開始した(準)国費による留学の休止期間は、奨学金を貸与した期間に通算されます。
- ・休止から2年以内(大学院生の留学による場合は3年以内)に復活の見込みのない場合は「辞退」となります。
- ・海外留学支援制度(長期派遣)・(短期派遣)、官民協働海外留学支援制度(3ヶ月以上の派遣留学においては、第一種奨学金は除く)及び3ヶ月未満の留学((準)国費による留学を除く(*))は、貸与を継続できるため、手続きは不要です。
- ※ 留学生交流支援制度(短期派遣)による派遣留学は、3ヶ月未満(92 日以下)の短期研修・研究型の派遣プログラムに参加する場合に限り、第一種奨学金・第二種奨学金ともに継続貸与が可能です。

・学籍が休学の場合

※異動始期は、学籍上の休学日の翌月(月の初日はその月)となります

例) 休学日 2014年 10月 1日 ⇒ 異動始期 2014年 10月

休学日 2014年 10月 15日 ⇒ 異動始期 2014年 11月

※復活できる時期は、復学した月です。詳細は「奨学事務の手引」を参照してください。

・学籍が留学又はその他の場合

※異動始期は、留学始期の翌月(月の初日はその月)となります

例) 留学期間 2014年 10月 1日 ~ 2015年 9月 30日 ⇒ 異動始期 2014年 10月

※復活できる時期は、留学終期の翌日の属する月です。詳細は「奨学事務の手引」を参照してください。

・休学等の事由なく、奨学生本人の希望による休止は原則できません。